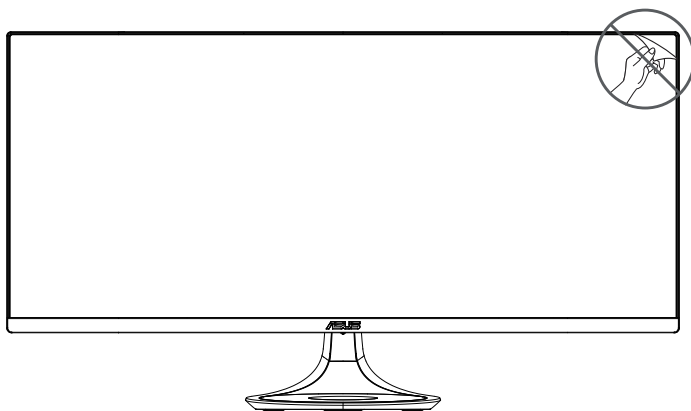


ASUS®

MX34VQシリーズ

液晶ディスプレイ

ユーザーガイド



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

目次

通知.....	iii
安全上の注意	iv
留意点とお手入れについて	vi
1.1 よこそ!	1-1
1.2 本パッケージの内容	1-1
1.3 IOカバーの分かい.....	1-2
1.4 ケーブルの接続.....	1-3
1.4.1 液晶ディスプレイ背面.....	1-3
1.5 ディスプレイ各部の説明	1-4
1.5.1 コントロールボタンの使用	1-4
2.1 無線充電.....	2-1
3.1 画面(OSD)メニュー	3-1
3.1.1 設定方法.....	3-1
3.1.2 OSD機能の概要	3-2
3.2 仕様.....	3-10
3.3 トラブルシューティング(FAQ)	3-11
3.4 対応タイムリナー一覧	3-12

Copyright © 2016 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません: (1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、変更がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

通知

FCC(米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています：

- 本装置は有害な電波障害を引き起こさずとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください：

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100~240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 主電源プラグをコンセントに接続する前に、アース接続を行ってください。アース接続を切断する場合は、主電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。

警告

指定されたヘッドホンまたはイヤホン以外の使用は、過剰な音圧により難聴になる恐れがあります。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です：

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告：作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意：作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要：作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注：作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

「重要:本製品付属の AC アダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。

付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。」

1.1 ようこそ!

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

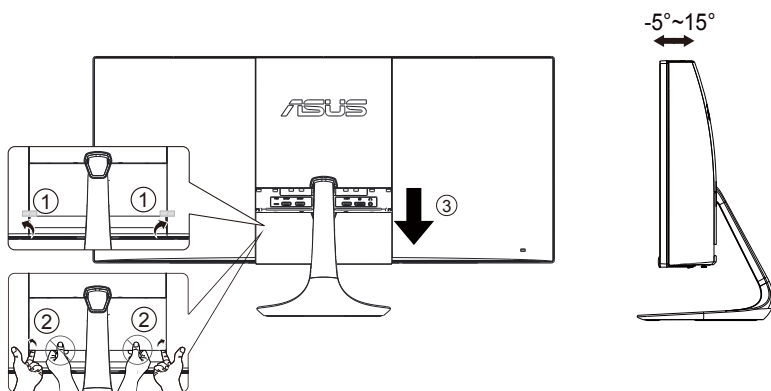
お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください：

- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード (x1)
- ✓ 1x アダプタ
- ✓ 1x DisplayPort ケーブル
- ✓ HDMI ケーブル (x1)



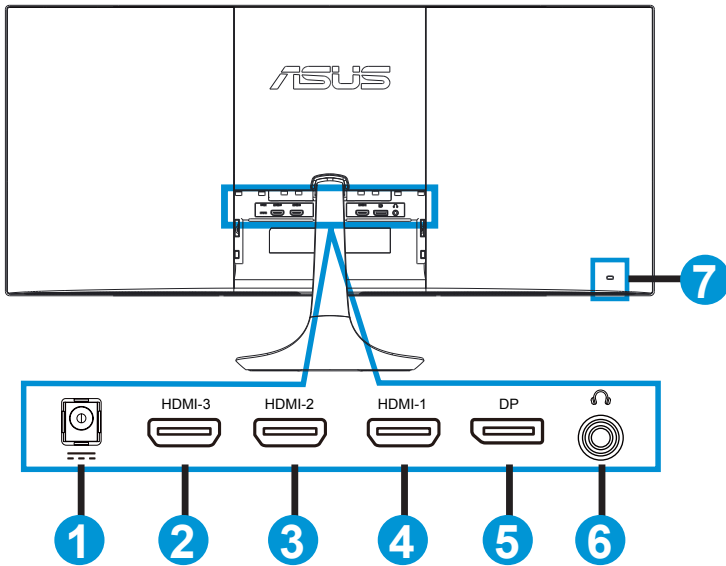
-
- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。
-

1.3 IOカバーの分かい



1.4 ケーブルの接続

1.4.1 液晶ディスプレイ背面

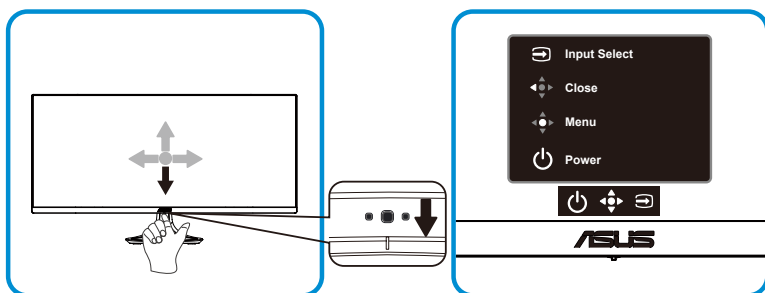


1. DCインポート
2. HDMI-3(V2.0)ポート
3. HDMI-2(V2.0)ポート
4. HDMI-1(V2.0)ポート
5. DisplayPort
6. イヤホン出力ポート
7. Kensington ロック

1.5 ディスプレイ各部の説明

1.5.1 コントロールボタンの使用

ディスプレイ下部のコントロールボタンを使用して、画像設定を調整します。



1. 電源ボタン/電源インジケータ:

- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。
- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

2. (5ウェイ)ボタン:

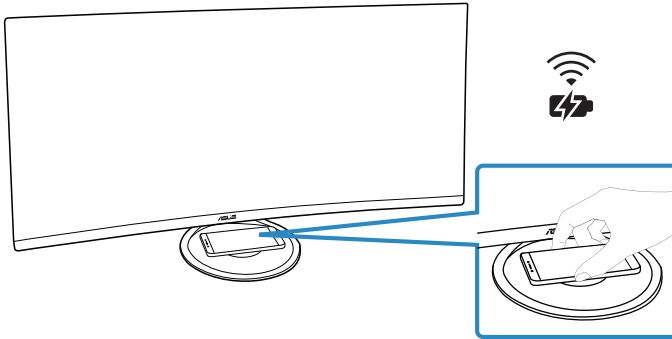
- ディスプレイ電源をオンに切り替えるにはこのボタンを押します。
- OSDメニューをオンに切り替えます。選択したOSDメニュー項目を実行します。
- 値を増やす/減らすか、選択を上/下/左/右に動かします。

3. 入力選択ボタン:

- これはホットキーです。デフォルト設定は入力選択です。入力選択ホットキーを使って、HDMI-1(V2.0)、HDMI-2(V2.0)、HDMI-3(V2.0)、DisplayPort、Switch To DP1.1またはSwitch To DP1.2入力信号から切り替えます。

2.1 無線充電

- ディスプレイのベースには、Qi誘導技術(5W)をサポートする無線充電モジュールが含まれます。この無線モジュールは、Qi誘導技術をサポートする携帯電話またはタブレットを充電するために使用することができます。
- より良い充電性能を実現するため、最初にスマートフォンまたはタブレットのケースを取り外してください。ベースのLEDが青色に点滅するよう、ベースの中心にデバイスを上向きに置いてください。



- ベースのLEDは、充電状態に関するインジケータを提供します:

デバイスの状態	LED表示
未接続	オフ
充電中	青色の点滅
エラー状態	黄色の点滅



- 充電プロセス中は、デバイスを取り外さないでください。
- 充電のため、ベースの金属製背面カバーにデバイスを配置しないでください。
- ベース上に金属製製品を置かないでください。
- ベース上に磁気カードを置かないでください。

3.1 画面(OSD)メニュー

3.1.1 設定方法



1. メニューボタンを押してメニューを開きます。
2. および ▼ボタン▲を押して、メニューのオプション間を切り替えます。あるアイコンから別のアイコンに移動するにつれて、オプション名がハイライト表示されます。
3. メニュー上でハイライト表示された項目を選択するには、中央キーを押します。
4. および▼ボタン▲を押して、目的のパラメータを選択します。
5. 中央キーを押してスライドバーに移動し、▼または▲ボタンを使って、メニュー上のインジケータに従って変更を行います。
6. ◀/▶をして、左/右メニューに移動します。

3.1.2 OSD機能の概要

1. Splendid

この機能には8つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- **標準モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したドキュメント編集に最適なモードです。
- **sRGBモード**: パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
- **シーンモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した風景フォトの表示に最適なモードです。
- **シアターモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したムービー鑑賞に最適なモードです。
- **ゲームモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したゲームプレーに最適なモードです。
- **夜景モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した、画面の暗いゲームやムービー鑑賞に最適なモードです。
- **読み取りモード**: これは読書に最良の選択です。
- **暗室モード**: これは、弱い周囲光環境に最良の選択です。



- 標準モードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- sRGBモードでは、彩度、カラー、肌の色合い、鮮明度、明るさ、コントラスト、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- 読み取りモードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR、コントラストおよびカラー機能はユーザーによる設定変更ができません。

2. ブルーライト低減

LED バックライトから発せられるブルーライトのエネルギーレベルを調整します。



- **レベル 0:** 変更なし。
- **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、それだけブルーライトが軽減されます。



- ブルーライト低減が有効になると、標準モードの初期設定が自動的にインポートされます。
- レベル 1 ~ 3の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。
- レベル 4 が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。ユーザーは明るさ機能を設定できません。



目の疲れを軽減するためには、次のアドバイスを参考にしてください：

- 長時間コンピュータの前に座っている場合は、時々休憩を入れてください。コンピュータを 1 時間連続操作した後は、短い休憩 (5 分以上) を取ってください。1 回長い休憩を取るよりも、何度か短い休憩を取る方が効果的です。
- 目の疲れやドライアイを防止するには、定期的に遠くにある物を見つめて目を休めてください。
- 目の体操をすると、目の疲れを軽減できます。次に紹介する体操を時々行ってください。目の疲れがとれないときには、病院を受診してください。目の体操：(1) 目を上下に動かす (2) 目をゆっくりと回す (3) 目を対角状に動かす。
- 強いブルーライトは目の疲れや AMD (加齢性黄斑変性症) を誘発します。ブルーライト フィルターをご使用になると、70% (最大) のブルーライトを削減して CVS (コンピュータ視覚症候群) を防止することができます。

3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



- **明るさ**：0～100の範囲で調節可能です。
- **コントラスト**：0～100の範囲で調節可能です。
- **彩度**：0～100の範囲で調節可能です。
- **カラー**：3種のプリセットカラーモード（「冷たい」、「通常」、「暖かい」）と「ユーザーモード」があります。
- **肌の色合い**：3つのカラーモード（「赤みがかった色」、「自然」、「黄色っぽい色」）があります。



- ユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。0～100の範囲で調整します。

4. 画像

このメイン機能から、画像の鮮明度、Trace Free、アスペクトコントロール、VividPixel、ASCR を調整できます。



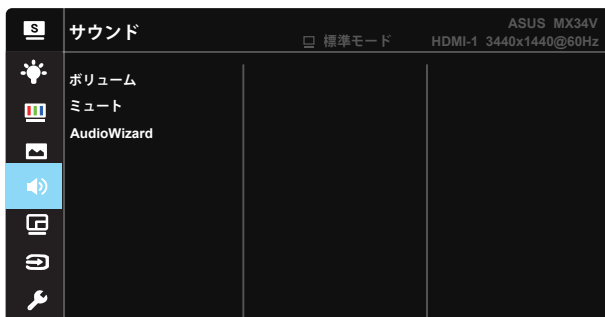
- **鮮明度:** 画像の鮮明度を調整します。0～100の範囲で調節可能です。
- **Trace Free:** オーバードライブ技術により、応答速度をはやめます。0 (遅い)～100 (速い)の範囲で調節可能です。
- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を「フル画面」、「4:3」の間で切り替えられます。
- **VividPixel:** 透き通ったディテール指向を楽しむためにリアルなビジュアルをもたらすASUS独自の技術です。0～100の範囲で調節可能です。
- **ASCR:** 「オン」または「オフ」を選択して、ダイナミックコントラスト比機能を有効化/無効化します。



-
- 4:3 は入力ソースが 4:3 形式の場合にのみご利用いただけます。
-

5. サウンド

お好みに合わせてサウンド設定を調節します。



- **ボリューム**: 出力ボリュームレベルを調整します。
- **ミュート**: オーディオミュートのオン、オフまたは自動を調整します。自動的にソースデータによりオーディオのオン/オフを切り替えるには、「自動」を選択します。
- **AudioWizard**: プリセットサウンドモードを選択します。利用可能なオプション: **音楽モード**、**映画モード**、**ゲームモード**および**ユーザーモード**。



- ユーザーモードでは、イコライザー設定を調整することができます。

6. PIP/PBP設定

PIP/PBP 設定を使用して、オリジナルビデオソースのメインウィンドウに加え、別のビデオソースから接続している別サブウィンドウを開くことができます。



この機能を有効化することで、このディスプレイに2つの異なるビデオソースからの2つの映像を表示することができます。

- **PIP/PBPモード**: PIPあるいはPBP機能を選択するか、オフにします。
- **PIP/PBPソース**: ビデオ入力ソースを「HDMI-1(V2.0)」、「HDMI-2(V2.0)」、「HDMI-3(V2.0)」または「DisplayPort」の間から選択します。
- **サイズ**: PIPサイズを「小さい」、「中」、「大きい」のいずれかに調節します。
- **位置**: PIPサブウィンドウの位置を「右上」、「左上」、「右下」、「左下」のいずれかに調節します。
- **アスペクトコントロール**: PIPアスペクト比を調整し、PIPウィンドウサイズを自動的に調整します。
- **交換**: メインウィンドウとサブウィンドウのソースを交換します。

		メインウィンドウ			
		HDMI-1(V2.0)	HDMI-2(V2.0)	HDMI-3(V2.0)	DisplayPort
サブウィンドウ	HDMI-1(V2.0)		はい	はい	はい
	HDMI-2(V2.0)	はい		はい	はい
	HDMI-3(V2.0)	はい	はい		はい
	DisplayPort	はい	はい	はい	



- メインソースがFreeSyncである場合、または、サブソースがFreeSyncである場合、PIP/PBPは無効になります。PIP/PBP機能を有効にするには、これらのソースを非FreeSyncに変更してください。

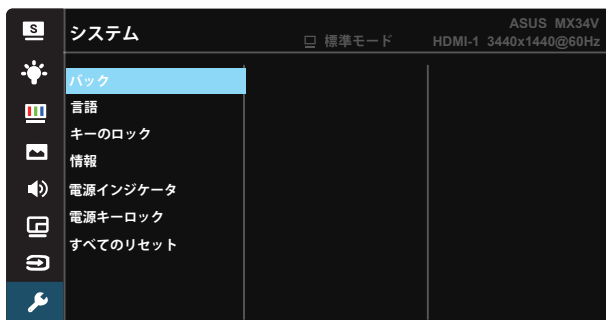
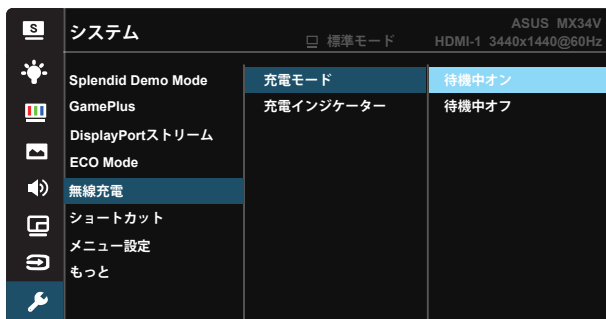
7. 入力選択

入力ソースを **HDMI-1(V2.0)**、**HDMI-2(V2.0)**、**HDMI-3(V2.0)** または **DisplayPort** 入力信号から選択します。



8. システム


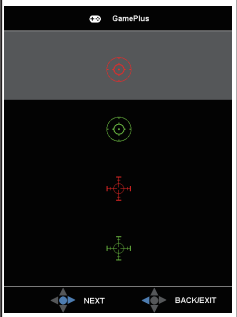

システム設定を調整します。



- **Splendid Demo Mode:** Splendid機能のデモモードを有効化します。
- **GamePlus:** GamePlus機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。特に、十字線機能は、特別にファーストパーソンシューター (FPS) ゲームに興味ある新しいゲーマーや初心者のために設計されています。

GamePlusを有効化するには:

- **オン**を選択し、GamePlusのメインメニューに入ります。
- ▲および▼を押して、十字線、タイマー、FPSカウンター機能の間を選択します。
- 中央キーを押して、選んだ機能を確認します。◀を押して、元に戻ります。**X**を押して、オフにして終了します。

GamePlus メインメニュー	GamePlus- 十字線	GamePlus- タイマー
		

- **DisplayPortストリーム:** グラフィックカードとの互換性。グラフィックカードのDPバージョンにより、DP 1.1またはDP 1.2を選択します。
- **ECO Mode:** 省電力のエコモードをオンにします。
- **無線充電:**
 - 充電モード: スタンバイモード中の無線充電機能のオン/オフを切り替えます。
 - 充電インジケータ: 充電LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **ショートカット:** このオプションを選択することで、ショートカットキーを設定することができます。
- **メニュー設定:** **メニュータイムアウト**、**DDC/CI**およびメニュー画面の**透明**を調整します。
- **もつと:** システム設定の次ページに戻ります。
- **バック:** システム設定の前ページに戻ります。
- **言語:** メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります: **英語**、**フランス語**、**ドイツ語**、**スペイン語**、**イタリア語**、**オランダ語**、**ロシア語**、**ポーランド語**、**チェコ語**、**クロアチア語**、**ハンガリー語**、**ルーマニア語**、**ポルトガル語**、**トルコ語**、**簡体字中国語**、**繁体字中国語**、**日本語**、**韓国語**、**ベルシャ語**、**タイ語**および**インドネシア語**。
- **キーのロック:** すべてのキー機能を無効にします。下キーを5秒間以上押すことにより、キーロック機能を無効にします。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **電源インジケータ:** 電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック:** 電源キーを無効/有効にします。
- **すべてのリセット:** すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

3.2 仕様

モデル	MX34VQ
パネルサイズ	34.0"W (86.43 cm)
最大解像度	3440x1440@100Hz
明るさ(標準)	300cd/m ²
Intrinsicコントラスト比(標準)	3000:1
視角(CR=10)	178°(V) /178°(H)
ディスプレイカラー	1670万色(True 8ビット)
応答速度	4ミリ秒(グレー→グレー)
サテライトスピーカー	ステレオ8W x 2
無線充電	5W
イヤホン出力	はい
HDMIサウンド	はい
HDMI入力	はい
DisplayPort入力	はい
電源ON時の消費電力(最大)	< 100W*
シャーシの色	黒
省電力モード	< 0.5W
電源オフモード	< 0.5W
チルト	-5° ~ +15°
外形 寸法 (幅×高×奥行)	810.6 x 456.8 x 239.7 mm
梱包サイズ (幅×高×奥行)	947 x 584 x 295 mm
本体重量(目安)	8.4 kg
総重量(目安)	13.5 kg
定格電圧	AC 100~240V(内蔵)

3.3 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">• 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。• メインメニューで電源インジケータ機能を確認します。「オン」を選んで、電源LEDをオンにします。
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみても、コンピュータが正しく動作しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。• メニューをリセットしてください。• メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。
音が出ない、または音が小さい	<ul style="list-style-type: none">• ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。• コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。• 非標準信号またはより良い互換性のためミュートをオフに調整します。

3.4 対応タイミング一覧

HDMI2.0/DP1.2入力のPCタイミングリスト

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480	60Hz	31.469kHz
640x480	72Hz	35.748kHz
640x480	75Hz	37.5kHz
800x600	56Hz	35.156kHz
800x600	60Hz	37.879kHz
800x600	72Hz	48.077kHz
800x600	75Hz	46.875kHz
1024x768	60Hz	48.363kHz
1024x768	70Hz	56.476kHz
1024x768	75Hz	60.023kHz
1152x864	75Hz	67.5kHz
1280x960	60Hz	60kHz
1280x1024	60Hz	63.981kHz
1280x1024	75Hz	79.976kHz
1440x900	60Hz	55.935kHz
1680x1050	60Hz	65.29kHz
1920x1080	60Hz	67.5kHz
1720X1440	60Hz	88.771kHz
3440X1440(HDMIのみ)	60Hz	88.819kHz
3440X1440(HDMIのみ)	75Hz	111.577kHz
3440X1440(HDMIのみ)	100Hz	150.64kHz
3440X1440(DPのみ)	60Hz	88.819kHz
3440X1440(DPのみ)	75Hz	111.787kHz
3440X1440(DPのみ)	100Hz	150.847kHz

IBMモード、工場出荷時プリセットタイミング(HDMI/DP入力)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
720x400	70Hz	31.469kHz

MACモード、工場出荷時プリセットタイミング(HDMI/DP入力)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480	67Hz	35kHz

VESAモード、ユーザー利用可能プリセットタイミング(HDMI/DP入力)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
1280x720(RB)	60Hz	44.444kHz
1280x720	60Hz	44.772kHz
1440x900(RB)	60Hz	55.469kHz
1680x1050(RB)	60Hz	64.674kHz
1920x1080	60Hz	66.587kHz

* HDMI 1.4は、3440x1440-75/100Hzをサポートしません。これらをサポートするには、HDMI 2.0に対応するグラフィックスカードを使用してください。

HDMI/DP入力のSD/HDタイミングリスト

HDMI 2.0、CEA-861Fフォーマット、SD/HDでサポートされるプライマリタイミング(HDMI/DP入力)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
720x480P	59.94 / 60Hz	31.469 / 31.5kHz
720x576P	50Hz	31.25kHz
1280x720P	50Hz	37.5kHz
1280x720P	59.94 / 60Hz	44.955 / 45kHz
1920x1080P	29.97 / 30Hz	33.715 / 33.75kHz

HDMI 2.0、CEA-861Fフォーマット、SD/HDでサポートされるオプションタイミング(HDMI/DP入力)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
1440x480P	59.94 / 60Hz	31.469 / 31.5kHz
1440x576P	50Hz	31.25kHz
1920x1080P	50Hz	56.25kHz
1920x1080P	59.94 / 60Hz	67.433 / 67.5kHz

* 上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。